

ふるさと通信 Vol.57

2015年10月

9月29日、H27主食用の稲刈り終了しました！（まだ極晩稲の酒米はありますが。）今年は最後の最後まで雨が多く本当に気を揉みましたが、怪我もなく無事に終わらせることが出来てホッとしました。日照不足の影響があるかと心配もしましたが蓋を開けてみたら品質も上々。全ての品種で外観品質も1等、早稲の酒米では特等（酒米にしかない1等より上の等級）も出ました。味も艶や粘りは平年以上で美味しい新米が穫れたのではないかと思います。まだ籾摺りもたくさん残っていてすぐに来年の為に堆肥撒きや秋打ちも始めなければなりません、1日位みんなで休暇をとればと考えているところです。でも目の前に仕事があるとつい向かってしまうのが悪い癖ですが、、気持ちを新たに来年に向けた仕事に取りかかりたいと思います。



日々の農作業の様子や地域の情報は、下記フェイスブックページ
“有機栽培米の金谷農場”で発信中です！

<https://www.facebook.com/kanayafarm.jp>



天候不順に負けず、有機栽培のほ場もよく実ってくれました。

秋の僕の城。籾摺りしないと次の稲刈りできないので、少ない刈り取りチャンスを逃さないよう嫁さんにも手伝ってもらい頑張りました。



外観品質とは言っても、全量1等だとやっぱり気分もいいですね。

龍の瞳として有名な、超大粒品種の「いのちの壺」。



上越で生まれた大粒の良食味品種「みずほの輝き」。



今年は新しい品種も栽培しました。色々試してみて本当に良いものがあれば、新しい商品も提供出来たらいいなあと思っています。

10月のオマケは、新米時期の恒例となりました「舞茸ごはんの素」です。新米のおいしさを秋の味覚と共に楽しみください。また、通常ご贈答の場合はオマケは付かないのですが、今回は賞味期限の長い市販品ですので、ご贈答の場合でも入れさせていただきます。大切な方に当農場の新米をいかがでしょうか。それでは、H27年産米もよろしくお願ひいたします。

2015年10月1日 金谷 武志

ホームページ：<http://www.kanaya-farm.jp/>

Eメール：info@kanaya-farm.jp